

## 令和4年度指定管理者評価シート

### 1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市老人福祉センター武蔵浦和荘
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市南区別所7-20-1</p> <p>②施設の設置目的 高齢者に対して各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与するため</p> <p>③施設の概要 ホール、集会室、多目的室、窯室、リフレッシュスペース、相談室</p>
(3)指定管理者	オーエンス・アイルグループ
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和2年度 14,990千円 令和3年度 14,495千円 令和4年度 14,495千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 10,685人(前年度 7,491人)</li> <li>・稼働率 全体 65%(ホール96%) (前年度 全体 54%(ホール57%))</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体への部屋貸し: 481件、3,916名 (前年度) 200件、1,529名</li> <li>・リフレッシュルーム利用: 3,842名(囲碁1,796名、将棋2,046名) (前年度)4,249名(囲碁1,906名、将棋2,343名)</li> <li>・卓球利用者: 559名 (前年度) 188名</li> <li>・ラジオ体操利用者: 3,559名 (前年度) 3,973名</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策を維持・継続して行いました。</li> <li>・原油価格高騰による光熱費の値上げ対策として、施設内のこまめな消灯、エアコンの設定温度のチェック、扇風機の活用、給湯器の夏期電源オフ等の節電を徹底しました。</li> <li>・ラウンジに設置している全自動血圧計が経年により故障した為、直ちに修理を行い利用できるようにしました。</li> </ul> <p>③その他の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内、サウスピア内、埼玉しごとセンター内、及び施設ホームページにおいて積極的に広報を行いました。</li> <li>・サウスピア10周年記念行事において、施設の取組状況をサウスピア3階の展示ホールに掲示しました。</li> </ul>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 1,040千円 (前年度 597千円)</li> <li>・指定管理料 14,495千円 (前年度 14,495千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 9,777千円 (前年度 9,072千円)</li> <li>・事務費 2,532千円 (前年度 3,047千円)</li> <li>・施設管理費 1,958千円 (前年度 2,172千円)</li> <li>・事業費 1,267千円 (前年度 800千円)</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>日常寄せられる利用者からのご意見・ご要望等は内容を記録し、スタッフ間で共有をしています。またご意見・ご要望への対策・対応を含めて記載した一覧表を、施設の受付付近に常時掲示するようにしています。</p> <p>【令和4年度の対応例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛沫防止器具がビニール袋を用いた手製の物であることに対して、利用者様より「適切でない」というご意見をいただきました。囲碁協会推奨の透明PET製の飛沫防止器具に交換することで、「視界が良くなった」とご好評をいただきました。</li> <li>・公共スペースに設置している握力計をご利用された方より、「握力の標準数値が分からない」というご意見をいただきました。総務省統計局の『男女別・年齢別の握力標準値』を握力計の設置スペースに掲示しました。</li> </ul>
(8)その他	

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
①健康増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『マットス講座』は、『マットス』の開発者である大蔵教授もご参加のもと、年2回開催することができました。</li> <li>・健康増進事業の体操(元気、ヨガ、エアロビクス)は、電話予約が10～20分で定員になる程の人気講座になっています。令和5年度は更なる充実化を図るために、『太極拳』を新たに開催する予定です。</li> <li>・日曜卓球は1時間置きの利用を継続したにも関わらず、安定した利用者数を維持することが出来ました。【559人/年(昨年188人/年)】</li> </ul>
②教養の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン講座を2回開催しました。初回は講義に用いる機種(iPhone)の利用者限定で募集した為、定員を下回りました。2回目の募集時は、講義内容がAndroidにも対応していることが判明した為、募集対象を広げたところ、キャンセル待ちになる程の人気講座になりました。</li> <li>・その他の講座は、常連の方も多く安定した運営となりました。</li> <li>・書道と絵手紙の作品を、奇数月毎に施設内の廊下に展示して、利用者の皆様に鑑賞していただいています。生徒の皆様のモチベーションアップにも繋がっています。</li> </ul>
③レクレーションの便宜の供与	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも安心して囲碁・将棋が出来るよう、飛沫防止具の使用と、窓の開放による換気、共有物の都度消毒を実施しました。</li> <li>・施設ホームページにおいて、講座の開催日や予約開始日時、部屋の空き状況を掲載し、利便性向上を図りました。</li> </ul>
④積極的な情報公開により、透明性を確保する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『皆様のご意見・ご要望対応一覧表』を受付付近に掲示しています。</li> <li>・『利用者満足度調査結果報告書』をテレビ横のラックに設置し、利用者様がいつでも閲覧できるようにしています。</li> </ul>

## 3. 評価

(1)指定管理者による評価

<p><b>【1、利用者満足度調査において、高い総合満足度を得ることができました】</b>            利用者満足度調査における総合満足度は、「満足」と「やや満足」の比率が98.9%と非常に高い評価をいただきました。新型コロナウイルス対策についても、「充分」「まあ充分」の比率が99.5%であり、安全な施設環境を提供することができました。</p> <p><b>【2、常に状況に合わせた運営を行いました】</b>            例えば、『マットス講座』の参加者が少なかった際、『未来くるワーク体験』で来館していた中学生に参加してもらいました。中学生はルール理解が早く、シニアの方にアドバイスをしていました。また、シニアの方から中学生に「若い人は上手だね」とお声がけいただく場面もあり、講座を通して世代間交流を図ることが出来ました。</p> <p><b>【3、公平・公正な管理運営を行いました】</b>            ・団体利用の抽選において、公平性を保つことを目的に、写真にて記録をとるようにしています。            ・講座の予約開始2分前から、「予約時間は9時10分からです」というアナウンスが流れるように電話設定を改善しました。アナウンスの解除と同時に受付開始とし、予約の公平性を図るようにしました。</p> <p><b>【4、抽出検査時の協議事項に関して】</b>            ・ラウンジに設置している全自動血圧計の修繕に関しては、修繕と消耗品(腕帯布・肘パッド・アームレスバンド)の予防交換を含めて実施しました。(令和5年2月12日に復旧しました)            ・『eスポーツ』の今後の展開については、令和5年度6月中の開催に向けて検討・準備しています。</p>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価(B)※A~D

1 項目別の評価

(1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・令和4年度においては、既存の事業の開催充実に加え、「マツス」や「スマートフォン講座」といった新たな事業へ積極艇に取り組むことで利用者満足度調査における総合満足度は、「満足」と「やや満足」の比率が98.9%と非常に高い評価であった点を評価した。

(2)「経費の削減」に対する評価

・予算額と決算額との乖離が僅かであり、概ね適切であると評価した。(水道光熱費の高騰による影響は除く。)

(3)「適正な管理運営の確保」に対する評価

・新型コロナウイルス感染防止対策を維持・継続し事業継続できた点を評価した。。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。